



# 風っ子・環境キャンペーン



最後の委員会を終えて。みんなで育てたパンジーを囲む3年生の緑化委員

## 高崎市 大人数の委員会 花いっぱい の学校に

高崎市立群馬中央中学校

高崎市立群馬中央中学校（金古町）は、全校生徒が600人近くになる大きな学校です。花や緑にたずさわる緑化委員会も50人という大所帯。冬から春はパンジー、ピオラ、葉ボタンの世話をし、夏から秋はマリーゴールドを

植えたり、グリーンカーテンを育てたりと、年間を通していそがしく活動しています。その取り組みが認められ、2016年には、高崎市花いっぱいコンクールで教育長賞を受賞しました。

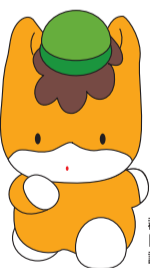
マリーゴールドとグリーンカーテンに用いるゴーヤーは、前年に校内でできた種を使っていきます。歴代の先輩委員が大切に育てた、その気持ちを受けつぐように毎年心を込めて育てています。

この季節は中庭の花壇と玄関前のプランターに150株のパンジーとピオラが花を咲かせています。これは、11月に委員たちが植えたもの。月、火曜は2年生、水曜は3年生、木、金曜は1年生と順番を決めて世話をしています。3年生が受験でいそがしい時期は、当番に関係なくみんなでカバーし合っています。先輩と花を思う気持ちから、自然に生まれた行動です。プランターの花は、卒業式には3年生を送る、入学式には新入生をむかえるお祝いのお花



枯れ葉取りや草むしりなど、花壇の手入れをする生徒たち

になります。中嶋美穂さん（2年）は「みんなと話しながら世話をするのが楽しい」と、3年間、緑化委員を務めた青柳学世さん（3年）は、活動を通じて「花や緑などの環境に興味を持つようになった」と話します。きれいに咲く花を見る生徒たちの間に、笑顔の輪が広がります。



ちゃんと手入れをしているから、きれいな花が咲くんだね

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」 許諾第29-110989号

高崎市立群馬中央中学校

黒崎高行校長 594人

高崎市金古町352番地1

TEL:027-373-2231

創立/1947(昭和22)年

http://swa.city.takasaki.gunma.jp/gunmachuou\_chu/

「愛と感動のある学校の創造」をテーマに、生徒会を中心とした生徒全員が、いじめゼロ、楽しい学校づくりを目指しています。

### 身近にできるエコ活動

#### 川の汚れの原因を知ろう

生活に欠かせない水。炊事、洗濯、風呂、トイレなどでたくさん水を使うので、使い終わった水（排水）がたくさん下水道などに流れ出ます。川を汚す原因は、家庭から出る排水が大きいといわれています。川を汚さないためにも、一人ひとりが水のむだづかいをしないことが大切です。歯磨きはコップの水で、顔を洗うときや食器を洗う時は、水を流しっぱなしにしない。風呂の残り湯は洗濯に使うなど、水を大切な資源と考え、行動しましょう。

群馬県環境アドバイザー 原田邦昭

### 風っ子・環境キャンペーン協賛社

(順不同)

